

令和6年度 群馬県サービス管理責任者等更新研修 演習進行予定表【1日目】

受付 9:00~9:30

時 間	分		項 目	内 容	備 考
9:30~9:45	15		ガイダンス ファシリテーターの紹介	更新研修の進め方について(演習の目的・獲得目標等の説明)	
9:45~9:55	10		アイスブレイク 演習の役割決め等	自己紹介1人1分×6人=6(参加者の確認) 司会のみ(演習1~3)決める	講義資料(各自事前印刷)
9:55~10:55	60	演習1	事業所としての自己検証	サビ児管として自身の事業所について ①情報伝達や共有方法、協力などの組織体制の取り組みについて良いところとその理由 ②チームアプローチの取り組みの良いところとその理由を共有し参考とする	気づきを大切にしながらポイントを記していく。
10:55~11:05	10		休 憩		
11:05~11:25	20	演習1	事業所としての自己検証		グループのファシリテーターが時間管理
11:25~11:45	20	発表1	発 表(事業所としての自己検証)	3グループの発表(1グループ3分、発表に対する質問等2分) グループ発表を聞き各個人の振り返りをする	
11:45~12:45	60		昼食・昼休み		
12:45~13:40	55	演習2	サビ児管としての自己検証① 1~3	1~3項目について評価・改善点の意見を出し合う。 どうすればより良いものになるのかの工夫やアイデアを出し、意見をまとめる	演習記録用紙(各自事前印刷)
13:40~13:50	10		休 憩		
13:50~14:45	55	演習3	サビ児管としての自己検証② 4~7	4~7項目について評価・改善点の意見を出し合う。 どうすればより良いものになるのかの工夫やアイデアを出し、意見をまとめる	気づきを大切にしながらポイントを記していく。
14:45~15:05	20	発表2	サビ児管としての自己検証と振り返り	3グループの発表(1グループ3分、発表に対する質問等2分) グループ発表を聞き各個人の振り返りをする	
15:05~15:15	10		休 憩		
15:15~16:05	50	演習4	関係機関との連携についての自己検証	サビ児管として相談支援専門員や関係機関との連携、担当者会議等を振り返る 今後取り組むべき課題を整理して実践に生かせるようにする	気づきを大切にしながらポイントを記していく。
16:05~16:35	30	演習5	今後の関係機関との連携のあり方について	サビ児管として相談支援専門員や関係機関との今後どのように連携を していくのか具体的に考える。	
16:35~16:55	20	発表3	関係機関との連携についての自己検証と振り返り	3グループの発表(1グループ3分、発表に対する質問等2分) グループ発表を聞き各個人の振り返りをする	
16:55~17:00	5		事務連絡等	明日の連絡事項	

令和6年度 群馬県サービス管理責任者等更新研修 演習進行予定表【2日目】

受付 9:00~9:30

時 間	分		項 目	内 容	備 考
9:30~9:40	10		本日のガイダンス	スーパービジョン研修の進め方について(演習の目的・獲得目標等の説明)	
9:40~10:20	40	講義1	スーパービジョンとは①	スーパービジョンについての解説と演習(実践)に向けて (個人の傾聴を中心に)	
10:20~10:30	10		休 憩		
10:30~10:40	10	解説	個別スーパービジョンガイダンス 演習の行い方	3人1組(スーパーバイザー・スーパーバイジー・観察者) 演習へ向けての解説	3回行うので役割を必ず変える。
10:40~12:10	90	演習6	自己学習(10分) 個人スーパービジョン①(15分) 個人スーパービジョン②(15分) 個人スーパービジョン③(15分) 個人ワーク(自己評価)(5分) 3人での振り返り(15分)	傾聴のステップに意識しながら演習を行う。 バイザー・バイジーそれぞれの立場を体験し今後を考える。  自己評価をすることで演習を深めらるようにする。 観察者は、できていない事ではなくどのようにすることが良いと思うのか述べる	
12:10~13:00	50		昼食・昼休み		
13:00~13:40	40	講義2	スーパービジョンとは②	スーパービジョンについての解説と演習(実践)に向けて (グループスーパービジョンを中心に)	
13:40~13:50	10	解説	事例検討のグループスーパービジョンガイダンス 演習の行い方	6人1グループで行う。 演習へ向けての解説	
13:50~14:35	45	演習7	事例検討のグループスーパービジョン(事例1)	グラドルールに注意を払いながら意見出しを行う。 出来ていない事やこれまでの指摘、分からない事への質問等に終始することなく、ポジティブな意見出しを行えるようにする。	ファシリテーターが司会 記録は各自
14:35~14:45	10		休 憩		
14:45~15:25	40	講義3	サービス提供職員等へのスーパービジョン	スーパービジョンを行う上での職員との関係性 OJTとしてのスーパービジョンについて	
15:25~16:45	80	演習8	個人ワーク(5分) 他者からのアドバイス(5分×5回:25分) 意見交換(15分)	個人ワーク後、グループ内で1アドバイス5分で持ちまわす。 他者であったらどんなアドバイスをするのかを知り今後の気づきにつなげる。	
16:45~16:55	10		休 憩		
16:55~17:55	60	演習9	スーパービジョンまとめ	研修で得られた知識・技術を活用して、サビ管・児発管として スキルアップを図る方法を考える。 グループで演習を振り返り気づきと今後に向けたアドバイス等を行う。 更新研修総括	ファシリテーターが司会 記録は各自 理解度チェックシート
17:55~18:00	5		事務連絡		